

が多く危険を感じることもあります。しかも、歩道が無く歩行者や自転車に乗っている人は、自分すれすれの所を車が通っていきます。

それらの狭い道で、昨年事故を目撃しました。対向車のサイドミラーが反対から来た車の窓に接触し、窓が割れてしまうというものでした。大きな事故にはならなかったのですが、曲がり角で見通しも悪く、やはり道幅が狭くなっているところでした。もし事故にあったのが自分だったらと思うと、今でもぞっぞっします。

安心して通ることができ道路をよろしく願います。

高齢者や子どもたちが、安心して生活することのできるまわりのためにもよろしく願います。

### 【市長答弁】

現在、伊奈東地区にお住まいの皆さんは「みらい平地区」から「茨城・常陽ゴルフ場」方面を東西に結ぶ県道つくば・野田線と、その県道へアクセスするため、伊奈東地区西側の「茨城ゴルフ場」脇を南北に結ぶ、市道を主にご利用されていることと思います。

こちらの県道・市道は、ともに歩道がなく、道路幅も狭い状

況でありますが、TX開通に伴い近年、交通量が増加している傾向にあり、歩道を設置するなど、交通弱者に配慮した道路の整備を急がねばならないと思っております。

今後の見通しについて、まず、県道についての道路計画ですが、「高岡地区（大河ラーメン付近）」から「みらい平地区」までの約2.5km区間において、歩道設置の計画があり、平成21年度より事業に着手し、測量・道路設計などの業務が完了しております。平成22年度からは歩道用地の買収に入る予定で、現在、境界立会などが行われております。なお、用地買収が順調に進捗した場合は、平成24年度より工事に着手し、平成27年度までに事業を完了させる予定でございます。

これにより、県道については「みらい平地区」までの歩道が整備され、伊奈東地区より駅を利用する方の安全が図れることと思っております。

続いて、市道についてですが、この道路は茨城ゴルフ場のコース沿いに位置しており、用地の買収が困難な現況になっております。現在は、大型車両の通行に規制をかけ、車両のすれ違いおよび、自転車・歩行者の危険回避に努めている状態に留まっ

ております。今後の整備計画についても改善が困難な状態であることから、新しいアクセス道路として、「狸穴入口（ファミリーマート）」から「小張（愛宕）」までの市道の拡幅整備を計画しております。

この道路は、板橋不動尊下からみらい平地区を結ぶ、県道野田牛久線バイパスへ接続させる計画であります。野田牛久線バイパスの進捗に併せ事業に着手する予定であります。また、伊奈東地区内は幅の狭い道路が多く、歩道を設置する用地の確保が困難なことから、現況の道路

## 総合病院施設について



あやの 彩乃 議員  
もり 森 議

（小絹中 3年）

幅の中で、歩行者が利用するスペースを「茶色」で着色し、車両運転者に注意を促す対策を講じております。議員ご質問の市道についても、今後、歩行者スペースの着色を実施いたします。市では今後とも、歩道を設置するなど改善が図れる道路は幅を大きくし、市民の皆さん方が安心してご利用いただける道路の整備に努めてまいります。私は、かねがね「歩道のない道路は道路ではない」と考えております。歩行者の皆さんの安全に配慮したまわりの進めてまいります。

診てもらえません。私の母の実家は長崎です。長崎には多くの総合病院があり、いざというときに安心して暮らす環境がそうです。私を生むときも長崎の病院だったそうです。

【質問】 つくばみらい市では、総合病院施設の誘致予定はないのでしょうか。

小さい頃から私や弟が休日や夜遅くに体調を崩したときに、病院を探すことに困っている母の様子を見てきました。総合病院でないで夜間診療や緊急では

なくても、さまざまな病院が1カ所に集まっているような施設ができるか、とても便利になるのではないのでしょうか。

### 【保健福祉部長答弁】

つくばみらい市には、現在、診療所が13カ所、歯科診療所が18カ所、助産院が1カ所ありますが、大きな総合病院はございません。

茨城県では、「茨城県保健医療計画」を策定し、その中で、地域の結びつきなど近隣の市町村を一体の区域とした、「二次保健医療圏」を定めております。つくばみらい市の、「二次保健医療圏」としては、当市他、つくば市、常総市の3市で構成されます。「つくば保健医療圏」に入り

